物産雑説

第五巻〜第九巻目録

A00
5764

東京大学総合図書館

物産雑説穀類第五巻目録

一、稲種名目簡考　全、明治十六年二月織田完之編集　十枚

佐藤不昧翁耕種法別本草稿抜萃、

農政本論抄録、

二、天生稲

高千穂之峯天生稲之事　一頁

（平篤胤著書古史成文三之巻神代下）

新井君美霧島嶽記ノ抜萃、　一頁

霧島山天生稲之事　二枚

或形図説島稲ノ條

同書稲ノ條（オトコオヒノネ）

農人袋種子物ノ條

同書女稲男稲ノ條

伊藤圭介翁集録稲ノ條ノ抜萃（丁）　　四枚

餓死しらす稲　十九年十一月　　一枚

仝　小林洞海氏書簡　　一通

二、飯肥米ニ関スル書簡　佐田家親氏　廿二年三月　　一通

三、重葩米成蹟表　明治十七年新潟縣ヨリ執告寫　　一枚

四、伊太利米ノ早　明治十四年吉田健作氏持帰リシ品　　一枚

五、御室御所以来　慶精米廣告文　　一枚

10 松屋製

六、大黒稲ニ関スル若松穴澤祐造氏書簡　廿一年十月　　二枚

七、稲種子耐久年限ニ関スル織田完之氏書簡　　二枚

八、奈良稲栽培法印刷物　千葉縣農商課　奈良専二述　　一枚

九、中村直三稲苗試験表（但別冊雑集ノ部ヘ綴込）

十、饑饉ノ時飯ノ名称　中村鎮次氏述　　一枚

十一、豆汐月餅ニ関スル書簡　藤野寄命　　一通

十二、高麗餅并カンニ関スル田代安定氏書簡　　五通

十三、都城凍餅　田芳記　　一枚

右ニ関スル佐田家親氏書簡　　一通

仝撮寫図　　二葉

十四、豊後竹田名産ニロセンベイニ関スル阿部田盛美氏書簡 一枚
及撮写図

十五、大分県下製煎餅ノ一種説明及撮写図 田芳記 一枚

十六、東稲荷ニ関スル織田完之氏書簡 一通

十七、薬ノ話 瑞穂子述 二十二年二月 大日本農會長岡支會報告抜萃写 六枚

十八、三州麦ニ関スル織田完之氏書簡 一通

十九、木曽川下流出水ノ話一班（稲田手當ノ事等） 十八年八月 田芳記 一枚

二十、麦截坂及水田ニ関スル二三注意 林遠里説 十八年六月 田芳記 一枚

廿一、備後産珍々麦 十九年一月 田芳記 二枚

廿二、播州ノ麦作ニ関スル竹中卯郎氏書簡 十九年一月 一通

10 松屋製

廿三、麺包製法 交詢雑誌第六十号鈔録 二枚

廿四、麦安（カラケギ）ノ字義ニ関スル平野師應氏ノ書 一枚

廿五、丸麦ひきわりヲ入ルヽ廣告袋 一枚

廿六、神戸瓦煎餅撮写図 廿二年九月 田芳記 一枚

廿七、八ツ戸煎餅撮写説明 十九年 〃 四枚

廿八、煎餅製造法ヲ記セル雑誌月録、平野氏書簡 一枚

廿九、千簾麩撮写説明 十六年二月 田芳記 一枚

三十、清国芝罘素麺説明 二十年六月 〃 一枚

卅一、右附屬陽氏書簡 卯ノ花麺、等ニ関スル書簡 陽其二氏ヨリノ品 三通

卅二、稲麦藁稈ノ効用 鈴木久太夫談 田中節三郎記 一枚

廿三、東京府下大森辺 麦稈細工用麦ノ種類 岸田作次郎談 二十年二月 田節記 一枚

廿四、麦稈及支那紙ニ関スル陽其二氏書簡三枚、葉書一枚、

廿五、麦稈製紙材料ニ関スル大川平八郎氏書簡 陽其二氏書簡添 一通

廿六、麦奴麦角ノ説 十四年三月 田芳記 二枚

廿七、麦角試験書 十三年 東京司薬場 一枚

廿八、蕎麦 湖亭渉筆内 星野寿平氏書簡添 一枚

廿九、麦飯製法 越後西蒲原郡松尾村 岸本彦太郎 一枚

三十、明治十七年収穫蕎麦試験表 一枚

卅一、支那楮胡麻及稲灰汁浸稈ニ関スル陽其二氏書簡 一通

卅二、日向高千穂玉蜀黍 二十年十二月 田芳記 一枚

10 松屋製

卅三、高知県産玉蜀黍等ニ関スル西内義 書簡 廿一年四月 一通

卅四、鳩麦餅 廿年一月 田芳記 一枚

卅五、鳩麦飯ニ関スル竹中卓郎氏書簡、田芳試験評 十九年二月 一通

卅六、トンプリ即地膚子ノ説 大島大発智書簡 二十年二月 二葉

卅八、佐賀古酒 廿一年一月 田芳記 一枚

卅九、佐藤信淵 銘酒屋醋秘方
〃 法誑寺傳方醤造秘訣
} 十枚

四十、佐藤家秘傳 急醸製醤油法
〃 相田氏醤油法
〃 醤油ノ酎
} 三枚

東京大学総合図書館

四一、大日本麦酒醸造場ヲ創立ノ原因及理由書 廿一年六月 四枚
仝 上書 農商務大臣山縣有朋宛 廿年四月 小林志希留 八枚
麦醸酒試験成績ヲ告示ス、麦酒分析表、参考比較酒表 四枚
四二、堺縣下大和国山辺郡永原村中村直三稲苗試験表 明治九年 十五枚
（第五巻目録終）

物産雑説第六巻蒐覧目録

一、シモサギ 十九年二月 田芳記 一枚
二、洋種菜豆ニ関スル書簡 十六年五月 農務局育種場内山平八、大石卓郎 二通
三、廿一年七月廿四日園中鵲豆扁豆調ノ件 田芳記 一枚
四、支那青扁豆 〃 〃
五、大坂早生白花鵲豆 廿一年七月 〃 〃
六、尾張紫花万石豆 〃 〃
七、以上各種ノ豆表 〃 二枚
八、チヤボエンドウ ヒヨコエンドウ 七年五月 〃 一枚
九、鵲豆ノ洋名等 〃 一枚

十、落花生　明治八年　田芳記　三枚

十一、落花生油ノ件書簡　水産局試験課　一通

十二、前記落花生ノ説原稿　田芳記　二枚

十三、豆ノ品種、第二回博覧会見分　二枚

十四、豆油ノ説　廿年二月　〃　壱枚

十五、豆油、豆滓ニ関スル諸氏ノ説　廿年二月　〃　一枚

十六、六条豆腐ニ関スル書簡、廿三年一月　木村隅右衛門　一通

十七、味豆腐ニ添ヘシ書簡　廿八年　松居新之助　〃

十八、仙台産豆のもやしニ添ヘシ書簡　廿四年二月　岩渕寿太郎　〃

十九、清国南部各道各種大豆之性質　十八年三月　伊集院兼雄　十枚

附日本北海道産大豆之比較説并搾油合用可否説

二十、明治元年ヨリ十八年ニ至ル清国豆油滓輸入額　二十年三月　一枚

廿一、札幌育種場出品豆類略奥[?]祥、添状　十七年二月　大日本農会　一枚

廿二、奥州味豆腐等ニ関スル書状　陽其二　一通

廿三、豆腐乳ニ関スル書簡　河原田盛美　一通

廿四、氷豆腐添書　櫻井　一枚

廿五、緑豆麺製造等ニ関スル書簡　陽其二　一通

廿六、醬ノ義ニ関スル書簡　黒川真頼　〃

廿七、味噌ノ説　并ニ陽氏未翰　一綴十六枚

廿八、柳原芳林録醬油之件　雑集中ニ綴込

廿九、藊豆インゲンマメ鵲豆　廿一年三月　田芳記　四枚

三十、センゴクマメ　マンゴクマメニ関スル書簡　平岩氏　一通
卅一、種子目録　廿一年
卅二　菽類見本品目録　二十年及廿一年　谷本清兵衛ヨリ来ル　二枚
卅三　第二回大日本農会品評会品目中　豆類目録　二枚
卅四　下種目録　廿年九月　一枚
卅五　〃　廿一年三月　図二枚添　三枚
卅六　鹿児島縣大島産、又各地　宮崎、千葉県産　落花生搨写図　廿八年六月　一枚
卅七、蔓生大豆　廿三年十月　田芳記　一枚
卅八　藤蔓纏繞ノ左右ノ几、　〃　六月　〃　一枚
卅九　米糠ノ需用　廿三年六月　北原大発智　一枚
四十、落花生ニ関スル書簡　東京農科大学々長　一通

物産雑説第七巻　葉菜類、花菜類、香辛類、目録
小松菜　二十年五月　田芳記　一枚
タグチナ　十五年二月　舩津氏書簡添　〃　一枚
蕪菜　二十年五月　〃　〃
沸乾菜ノ事　十八年一月　〃　〃
アカナ印　矢川革兵　ヒノナ　廿二年十一月　〃　〃
辨菜　十六年二月　大谷卓郎氏談添　〃　〃
辨菜ニ関スル書簡　大石卓郎、山本正大彝、曲直瀬愛、　三通
雍菜又甕菜　十八年十一月　田芳記　一枚
コモチハボタン　竹中卓郎　一枚

十拵葉牡丹鑑定ノ説　十八年十一月　田芳記　一枚

洋芹ノ別

パルスレー及支那香菜一名芫荽ニ関スル書簡　陽其二、　四通

香菜ニ関スル書簡　三田育種場　一通

香菜ニ関スル書簡　同区手共、陽其二、　四通

チヲヒダセリ并ニ塩蔵菜未候節陽氏ヨリ未横濱未状寫、　一、

ハナワラビ一名フユワラビ、又ヒカゲワラビ　十八年十一月　田芳記　一、

アクナシ蕨　十八年八月　田芳記　一、

下總船橋在産ワラビ寫生図　一、

會津紫蕨　十六年十二月　河原田盛美　二、

10 松屋製

岐阜県飛騨国益田郡高根村産　蕨粉製造法　十八年十月　高根村戸町　中丸彦助　二、

信州伊奈郡ノ植物誌ノ内　奥村静三氏談　十四年六月　田芳記　一、

ゼンマイ、野生ワサビ、帚木、オホヤマレンゲ、ヨワバギリ

寒独活ノ由来ノ書簡　十八年十一月　三田育種場　竹中卓郎　一、

年中独活　十八年十一月　緑木允輔　一、

寒独活ニ関スル書簡　山本正夫　二、

楤枝うどぼしノ料理法　十九年　河原田氏　田芳附記　一、

乾うど用法　一、

ミヅナトロ、　十六年十一月　田芳記　一、

蔬菜乾燥試験記　十八年三月　三田育種場　竹中卓郎　二、

産婦ノ食品中アザミ、スベリヒユ、イタドリノ、織田完之書簡　一、

蘘荷実之説　十八年十一月　藤野寄命　一、

蘘荷実ニ関スル書簡　織田佐一郎　一、

蘘荷　物産局庫副写　一、

会津若松　食用菊　金松葉ニ関スル書簡　十四年三月　原田清太郎　一、

菊ノ食用　廿二年十一月　田芳記　一、

一名　菊花塩漬ノ添状　一、

金針菜一名金菜　二十年三月　田芳記　一、

支那　金針菜　物産局庫十八巻三十五写　十一年四月　田芳記　一、

金針菜ニ関スル書簡　十九年三月　陽其二　一、

10 松屋製

山葵栽培ノ説　十五年　片山直人　一、

ワサビ　豆州産　揚写図　十八年　田芳記　一、

土佐産　薑　十九年二月　〃　一、

七種唐辛材料ニ関スル書簡　三十一年四月　澤田駒次郎　一、

樹蘭　田芳記　一、

ユリワサビ　三十七年五月　写生図一葉添附　〃　二、

成木番椒　三十年　肥田　一、

葱ノ効能　三十八年七月　浦木弘氏ヨリ来　三、

蔬菜栽培実験上申書　山口安平

岩手産　甘番椒写生図　一

東京大学総合図書館

老薑根掛図（目録終）

一、

物産雑説　第八巻　根菜類　一、

大根ノ話　二十年二月、三月　二、

於多福大根　二十年三月　田芳記　一、

シオキリボシ　十三年五月　田芳記　一、

カマカヘル大根　廿一年一月

練木久彌氏取調書、　二十年　七、

右内容、練馬大根、九日大根、つまり大根、二年だいこん、牛蒡、

夏そば、にんじん、

練馬大根ニ関スル書簡端書　廿中卓郎　三、

忠六大根　廿二年二月　田芳記　一、

忠六大根		岩永右八	二、
上板橋地方大根ニ関スル書簡		谷末清兵衛	二、
珊瑚珠大根、撮寫圖添	二十年三月	田芳記	二、
前仝、	廿一年一月		一、
盆栽赤大根ニ関スル端書			一、
ハダノ大根又守口大根ニ関スル書簡		北原大発智	二、
守口大根ノ来歴、	廿一年	小野職三、	一、
森口大根ノ名称由来ニ関スル書簡		高井看三、	一、
細根大根ノ名称ニ関スル返書		岐阜縣農商課	二、
大坂三開屋 守口大根、キツ干瓢	廿一年三月	田節記	一、
西ケ原大根ニ関スル書簡	二十年十二月	北原大発智	一、
凍大根（シミダイコン）	十九年六月	田芳記	一、
凍菜菔	二十年三月	〃	一、
宮重大根送附ノ手紙	二十年十二月	水谷助六、	一、
大根ニ関スル書簡		北原大発智	三、
櫻島大根切干ニ関スル書簡		陽其二、	一、
支那干大根春不老ニ関スル書簡		〃	一、
鹿児島干大根ニ関スル書簡			一、
夏大根種子撰取法	十六年三月	賀岡大石氏、	一、
夏蘿蔔及甘藍採種法ニ関スル書簡		菊池楯衛	二、

東京大学総合図書館

（大根）右ニ對スル返書 一、
人造肥料及人糞尿比較試驗、 榎本武揚 一、
品川蕪 廿一年二月 田芳記 一、
〃 廿一年一月 今井四郎松 一、
右ニ関スル書簡 平林大兵衛 二、
大坂大漬 一、
アカナガカブラ 物産室庫司寫之ハ田氏寫定 一、
モミチカブラ 十五年一月 田芳記 一、
ウニヨイカブニ関スル書簡 二十年一月 鈴木兵 一、
ニンジン、ゴバウ、カンサウ、大根、蕪、ニ関スル説片、 一、

10 松屋製

三、
信州「イロニンジン」ノ記 廿一年一月 北原大參智 一、
イロニンジン、紫色胡蘿蔔 十九年二月 田芳記 一、
胡蘿蔔 〃 二、
紫羅蔔畧説 奥村收藏 一、
〃 十九年一月 田芳記 一、
〃 十六年十二月 奥村氏書簡 一、
和田岬自生胡蘿蔔・関スル書簡 羽館三根 一、
牛房茎及紅大根料理注意 中島吉利 一、
ヤマノイモ 十五年一月 田芳記 一、
薯蕷送状 二、

東京大学総合図書館

日向甘藷麹ノ品目　田節記　二、
鹿児島カライモ、三河ラクダイモ　田芳述　一、
三河ラクダイモ
米国産甘藷ニ関スル書簡　二十二年十一月　吉村幹影　一、
番薯変生ノ説　田芳記　一、
蕃藷澱粉　十九年十二月　田芳記　一、
右ニ関スル千葉県廳ヨリノ報告ノ抄録　河原田氏　一、
蕃藷澱粉沿革ニ関スル抄件　田芳記　一、
千葉県産甘藷澱粉ノ件　廿年　小西文之進　一、
千葉産甘藷澱粉ノ性質　二十年十二月　田節記　一、

四、
千葉縣蕃薯澱粉餘聞　二十年五月　田芳記　二、
甘藷始テ琉球ヨリ種子島ニ傳来セシコト　二十年三月　田節　一、
赤芋及琉球芋（長崎夜話草抜萃）　二、
甘藷澱粉使用並價ニ関スル書簡　廿一年　沼井利隆　一、
大坂慶田辯七氏ヨリ来ル果蔬目録　廿年十二月　一、
四十日芋　十六年八月　田芳記　一、
泥川芋ノ話　二十二年十月　〃　二、
芋ノ品種　二十年四月　〃　一、
貯蓄芋子ノ話　二十年七月　〃　一、
冷水芋　二十年十一月　〃　一、

東京大学総合図書館

一、仝　三河ヨリノ来信
一、冷水芋、赤各瓜、船静周本、　田芳記
一、キクイモ　十五年三月　〃
一、蒟蒻ノ説、　十四年十月　〃
一、蒟蒻ニ関スル書簡　十九年　山添直治郎
一、相州産山百合　十八年五月　田芳記
一、埼玉ヤブカハユリ　十四年二月　〃
一、巻丹、馬鈴薯等ノ写生ニ関スル雑録　斉藤
一、ヒメユリ　二十年五月　田芳記
二、板谷ユリ　武田昌次

一、横須賀　山百合ニ関スル書簡　十八年十月　片山直人
一、北海道　紫百合ニ関スル書簡　中橋和之
一、吉田氏ヨリ百合名称ニ付キ質問ノ返答
一、蓮ノ説、不忍池蓮ノ件等　十六年十月　田芳記
二、蓮藕二種ノ説　十九年　小野職愨
一、蓮藕　本所仲ノ郷ヨリ来ル　摸写図　廿年三月　田芳記
一、清国種蓮藕摸写図　〃
一、仝　角蓮　〃
一、清国種ノ蓮　二十二年　農商録事
一、早蓮白花ヒトヘバス、果摸写図　〃

10 松屋
東京大学総合図書館

支那蓮ニ関スル書簡　中尾寿一　一、
清国蓮　田芳記　一、
隠元蓮ニ関スル書簡　林洞海　一、
亀戸村支那種蓮藕写図　田芳記　一、
蓮実糠ニ添フ手紙　林洞海　一、
蓮葉畑ニ添フ手紙　丹波修治　一、
蓮藕月録　若菌（送ル品）　十九年十二月　田芳記　二、
右ニ附属ノ受取書、送状等添フ、
蓮心及糖蓮心ニ関スル書簡　陽其二　二、
（八巻月録終リ）

物産雑説　第九巻月録　蔬菜類

シロキウリ　十九年十二月　田芳記　一、
大冬瓜　手紙ニ通添、　廿一年十二月　田芳記　一、
大観冬瓜　手紙添　二十二年一月　〃　一、
観冬瓜、附金冬瓜　鍬木九解　一、
瓜ニ関スル書簡　青木氏　一、
アコダウリ紅南瓜　廿一年十月　田芳記　一、
仝追加　〃　一、
〃　〃　一、
伊勢干瓢　二十年六月　〃　一、

10 松屋製

東京大学総合図書館

一、蔬菜ノ訴ヘ雑聞　二十年二月　〃

一、長丸蕃蒲等ニ関スル書簡　谷本清兵衛

一、匏　二十年三月　田芳記

一、瓠ニ関スル雑聞　二十年三月　〃

一、播州赤穂ノ瓠瓢雑聞　二十年三月　〃

一、瓢箪　二十年四月　〃

一、装飾葫蘆、

二、大南瓜ニ関スル書簡

一、土耳古帽ト名クル所ノ南瓜、摸写　十六年九月　田芳記

二、洋種南瓜名称、札幌産ハツバード

一、南瓜蔓髯地ニ入リ根ト成リシ標本　二十年八月

一、煮水瓜　手紙添　二十二年十月　田芳記

一、栝樓実　十六年十月　〃

一、王瓜た（玉章瓜）ニ関スル書簡　陽其二

一、茄ニ種ニ関スル書簡　眉山

一、茄子立枯、豫防其他苗育成法、抜萃

一、茄子ヲ植ル法　[illegible]静岡新聞所載

二、茄子栽培雑聞

二、猩々茄　摸写図　十六年九月

一、高島眉山氏ヨリ来ル蔬菓月録

東京大学総合図書館

番茄塩蔵 十九年五月 田芳記 一、

砂村菜園一覧記 十八年四月 〃 二、

（第六巻月録終）

東京大学総合図書館

東京大学総合図書館